

展示フロアマップ

会場：ホテル日航金沢 3階ホワイエ
展示時間：11月5日（木） 12:30-18:00



※展示内容・展示場所は変更になる可能性があります

防災・復興支援

- 1 防災クロスビュー：bosaiXviewの紹介
(国立研究開発法人防災科学技術研究所)
- 2・3 出張輪島朝市（能登復興支援）

人の動きを捉えるAI

- 4 人の能力を拡張するAI – Human Motion Analytics –
- 5 カメラの映像を業務に活かす！
映像を「見る」から、「理解し、意思決定に活かす」へ

健康経営・サステナビリティ

- 6 データ×AIで実現する成果につながる健康経営
- 7-1 AI活用した非財務情報開示の高度化
Fujitsu Sustainability Disclosure Navigator
- 7-2 サステナビリティデータ管理サービス Eco Track

AI・データ・先端技術

- 8 GLOVIAで実現するビジネスの『共進化』
- 9 AI活用の次世代モダナイゼーションでDXを実現
- 10 富士通のAI事例集のご紹介
- 11 AI-Readyな情報基盤が支える地域社会への貢献
- 12 ソーシャルデジタルツインとMaaSで実現する、
エビデンスに基づく持続可能な未来の街づくり
- 13 Fujitsu Quantum 256量子ビット超伝導量子コンピュータ

展示概要（1～7）

1 防災クロスビュー：bosaiXviewの紹介 （国立研究開発法人防災科学技術研究所）

地震や風水害、火山等の自然災害の過去の記録・現在の観測・将来の災害リスクを知るために必要な情報を集約し、災害情報をクロスさせて災害全体を統合的に発信するWeb サイト「防災クロスビュー：bosaiXview」を紹介します。

2・3 出張輪島朝市（能登復興支援）

能登半島地震からの復興支援の一環として、輪島市より出張輪島朝市を実施します。伝統工芸品など地域の特産品に加え、復興応援商品を販売します。能登の魅力に触れながら、復興を応援いただける機会としてぜひお立ち寄りください。

<https://s-wajima-asaichi.com/>

4 人の能力を拡張するAI – Human Motion Analytics –

富士通独自のAI技術「Human Motion Analytics（HMA）」は、人の動きをリアルタイムにデジタル化・分析し、能力向上や新たな価値創出を支援します。2台のカメラでゴルフスイング中の骨格動作を高精度に数値化し、理想的なスイングの実現をサポートします。スイングの課題を数値と映像で可視化し、一人ひとりに最適な改善レッスンをご提案します。

5 カメラの映像を業務に活かす！ 映像を「見る」から、「理解し、意思決定に活かす」へ

富士通の映像解析AIは、行動解析や複数カメラ間での人物追跡などの独自技術により、人流や行動をリアルタイムに把握し、業務活用につながるデータを生成します。店舗運営の最適化や利用者体験の向上、安全対策など幅広い課題解決を支援。本展示では、導入事例やユースケースを通じて、その活用価値をご紹介します。

6 データ×AIで実現する成果につながる健康経営

健診・ストレスチェック・人事データなどを統合し、健康経営に関わる施策の効果や経営へのインパクトを可視化。更に、因果AI分析により優先すべき施策を明らかにし、データに基づく健康経営の意思決定を支援します。

7-1 AI活用した非財務情報開示の高度化 Fujitsu Sustainability Disclosure Navigator

ESG評価向上と企業価値向上を、AIで支援するSaaS「Fujitsu Sustainability Disclosure Navigator（FSDN）」をご紹介します。複雑化するESG評価機関対応や、少人数での情報開示業務をAIで効率化し、富士通の知見とAIを活用して企業価値向上を支援します。

7-2 サステナビリティデータ管理サービス Eco Track

企業価値の評価基準が変化し、財務情報だけでなくサステナビリティに関する非財務情報も重視するようになってきている中で、データの収集から、開示基準への対応まで、効率的に信頼性の高いデータ管理を実現するためのサービスをご紹介します。

展示概要（8～13）

8

GLOVIAで実現するビジネスの『共進化』

2026年4月にリリースしたGLOVIA Oneが実現する意思決定と業務実行が連動する世界観を体験いただけます。
AIとコンポーザブルを軸に、経営と現場をつなぎ、判断・実行・進化の循環を実現する、次世代ERPの姿をご紹介します。

9

AI活用の次世代モダナイゼーションでDXを実現

AIの活用により、モダナイゼーション工程の効率化・自動化を実現する新しいモダナイゼーションの推進方法をご提案いたします。
レガシーシステムのブラックボックス化や属人化、人材不足による開発停滞を解消し、迅速なシステム刷新を支援するサービスの展示です。

10

富士通のAI事例集のご紹介

Fujitsu Kozuchiをはじめとする先進AI技術を活用し、お客様やパートナーの事業成長、業務改革、新たな価値創出を実現した事例をご紹介します。
製造業、公共、ヘルスケア、小売、金融など多様な業界におけるAI活用の成果をご覧ください。

11

AI-Readyな情報基盤が支える地域社会への貢献

地域や組織の課題解決に向け、信頼できる学術・技術情報のAI活用から、分析・可視化、コンテンツの自動制作・品質チェックまでをつなぐ情報基盤をご紹介します。限られた人材でも情報活用と発信のスピード、品質、ガバナンスを両立し、共創による地域社会の価値創出を支援します。

12

ソーシャルデジタルツインとMaaSで実現する、エビデンスに基づく持続可能な未来の街づくり

ソーシャルデジタルツイン（SDT）が地域交通計画において交通・人流・施設利用データを活用して施策効果の可視化や将来予測を行い、エビデンスに基づく意思決定を支援。実行を担うMaaSが、医療を皮切りに多様な目的地と連携することで、持続可能な地域交通と新たな地域価値の創出を実現します。

13

Fujitsu Quantum 256量子ビット超伝導量子コンピュータ

256量子ビット超伝導量子コンピュータの内部構造図とともに、量子コンピューティング技術を紹介합니다。量子コンピュータの可能性と、富士通が目指す実用化への道筋を解説します。

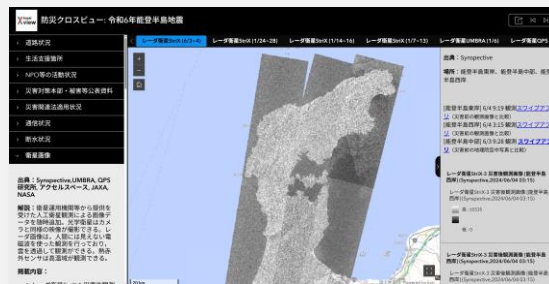
防災クロスビュー：bosaiXviewの紹介 (国立研究開発法人防災科学技術研究所)

展示内容

地震や風水害、火山等の自然災害の過去の記録・現在の観測・将来の災害リスクを知るために必要な情報を集約し、災害情報をクロスさせて災害全体を統合的に発信する Web サイト「防災クロスビュー:bosaiXview」(<https://xview.bosai.go.jp/>)を紹介する。

サービス概要・特徴等

防災クロスビュー (bosaiXview) は、SIP4D (基盤的防災情報流通ネットワーク) 等を通じて共有された、災害対応に必要なさまざまな情報を集約し、地図上で統合的に発信するWebサイトです。この情報共有を支えるSIP4Dは、多様な情報源から災害情報を収集し、利用しやすい形式に変換して迅速に配信することで、組織を越えた防災情報の相互流通を実現する基盤的なネットワークシステムです。



ブースでの説明内容 (体験できる内容等)

- SIP4Dおよび防災クロスビューの研究紹介
- ISUT (災害時情報集約支援チーム) をはじめとする防災科研の災害対応の紹介
- 「防災情報の統合解析・高度活用技術に関する研究プロジェクト」をはじめとする、その他防災科研の研究の紹介
- モニターによる防災クロスビューの実際の画面の展示

導入により期待される効果

SIP4Dにより、府省庁、自治体、研究機関等が保有する災害情報を相互に共有し、関係機関の状況認識を統一できます。防災クロスビュー (bosaiXview) では、共有された情報を横断的に確認でき、災害の全体像や地域の状況を迅速に把握できます。これにより、的確な意思決定と行動を支援し、迅速かつ効率的な災害対応につながることができます。

2・3 出張輪島朝市（能登復興支援）

展示内容

能登半島地震からの復興支援の一環として、輪島市より出張輪島朝市を実施します。

伝統工芸品など地域の特産品に加え、復興応援商品を販売します。能登の魅力に触れながら、復興を応援いただける機会としてぜひお立ち寄りください。

<https://s-wajima-asaichi.com/>

※出展イメージ：
能登復興の展示や、物販などを行います



●「輪島朝市」の今は？

輪島朝市は1200年以上の歴史を持つ、日本の三大朝市のひとつです。毎朝8時から朝市通りには、新鮮な海産物をはじめ干物や野菜、民芸品などを扱う露店が道の両側に並び、野菜などは近所の農家のおばちゃん、新鮮な魚介類は漁師町の女性たちが売り、元気な女性たちの「買うてくだあー」の呼び声から始まる朝市は活気に満ちあふれていました。

しかし2024年の能登半島地震の大規模火災により輪島朝市通り一体は燃失し、私たちは商いの場所を失ってしまいました。

現在は「出張輪島朝市」という形でイベントや商業施設など全国各地に出店させていただき、輪島朝市の歴史を守っていかうと頑張っています。2030年には年間100万人の交流人口を目標に駐車場を完備した新たな輪島朝市での再開を目指し構想を練り前を向いて頑張っています。

●「出張輪島朝市」

現在は各地のイベントや商業施設などに数店舗が出店したり、朝市の商品を販売させていただいています。震災のわずか3か月後に開始し、今年9月までに約500か所出店しました。また、現在、輪島市内の商業施設「ワイブラザ輪島」には約30店（水曜日は5店ほど）が出店しています。

これから変化していく輪島を
ちよくちよく見にいらしてください。
そして機会があれば皆様の町に
「輪島朝市」を呼んでください。



輪島朝市組合長 富水長毅

新しい「輪島朝市」を目指して

出張輪島朝市



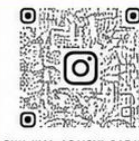
出張輪島朝市に関するお問い合わせ
「輪島朝市を応援する会」事務局

✉ mail: info@wajima-asaichi.info

【公式】出張輪島朝市のHP「お問い合わせ」より



公式「出張輪島朝市」



Instagram

人の能力を拡張するAI – Human Motion Analytics(HMA) –

展示内容

体操世界選手権において採点支援で活用されている骨格解析AI（HMA）により、2台のカメラでゴルフスイング中の骨格動作を高精度に数値化します。世界トップレベルの競技現場で培われた解析技術と、AIGIA社が保有するプロゴルファーの知見を組み合わせることで、理想的なスイングの実現をサポートします。感覚に頼りがちなスイングの課題を数値と映像で可視化し、一人ひとりに最適な改善レッスンをご提案します。

サービス概要・特徴等



マーカーレス3D骨格解析

HMAが骨格の動きを高精度に検出し、全身の動きを数値化



リアルタイム診断

スイング動作を即時に解析し、数値・映像・グラフで可視化



レベル別レッスン提案

初・中級者から上級者まで一人ひとりに最適な改善メニューを提案



データ保存・履歴管理

スイングデータを保存し、過去のレッスン記録やレッスン動画を確認

ブースでの説明内容（体験できる内容等）

- | | | |
|---|----------|---|
| ① | スイング解析 | 2台のカメラでスイングを撮影・計測※ |
| ② | AI骨格解析 | HMAが骨格の動きを解析し数値化 |
| ③ | 診断結果確認 | 数値・映像・グラフで課題を可視化 |
| ④ | 改善レッスン体験 | 課題に合わせた改善レッスンを体験
※安全を考慮し実際のゴルフクラブはご利用できません |

導入により期待される効果

- | | |
|------------|---------------------------------|
| 納得感のある上達支援 | 感覚ではなくデータに基づくフィードバックで上達をサポート |
| レッスン品質の標準化 | AIGIA蓄積データとプロの知見で、指導の質を安定・向上 |
| 施設差別化・集客向上 | 最新のAI分析で新しい体験価値を提供し、集客と顧客満足度を向上 |

カメラの映像を業務に活かす！ 映像を「見る」から「理解し、意思決定に活かす」へ

展示内容

富士通の映像解析AIは、行動解析や複数カメラをまたいだ人物追跡などの独自技術により、人流や行動の背景にある状況を捉え、業務に活用可能なデータをリアルタイムに生成します。収集したデータは単なる可視化にとどまらず、店舗運営の最適化、施設利用者の体験向上、安全対策など、さまざまな業務課題の解決を支援します。本展示では、実際の導入事例やユースケースを通じて、映像データがどのように経営や現場の意思決定を支え、新たな価値創出につながるのかをご紹介します。

サービス概要・特徴等

サービス概要説明

- ・製品名/サービス名：Fujitsu Computer Vision
- ・主な特徴 等
- ・ Fujitsu Computer Vision (FCV) は、映像から人や空間の状況を可視化し、現場改善や意思決定を支援する映像解析AIです。人物検知や行動検知、マルチカメラ追跡により、既存カメラを活用しながら現場の実態をデータ化します
- ・ 世界最高水準の行動認識技術を活用し、人流や行動を高精度に分析。店舗の売上向上、施設運営の最適化、製造現場の安全・品質向上、公共施設の利用状況把握など、多様な業界の業務変革を支援します。



■ 映像から利用者分析に必要な人物検知や人数、属性などの情報を取得



■ 骨格検出や物体認識などの技術を使って棚への手伸ばし行動、歩きスマホなどを検知
■ 検知したい行動は、お客様に合わせたルール定義が可能

ブースでの説明内容（体験できる内容等）

富士通の映像解析AIは、行動解析や複数カメラをまたいだ人物追跡などの独自技術により、人流や行動の背景にある状況を捉え、業務に活用可能なデータをリアルタイムに生成します。

収集したデータは単なる可視化にとどまらず、店舗運営の最適化、施設利用者の体験向上、安全対策など、さまざまな業務課題の解決を支援します。

本展示では、実際の導入事例やユースケースを通じて、映像データがどのように経営や現場の意思決定を支え、新たな価値創出につながるのかをご紹介します。

導入により期待される効果

- ◆ 映像確認・巡回業務の省力化危険行動の早期発見による安全性向上
- ◆ 顧客行動分析による売上機会拡大
- ◆ 現場データの可視化による意思決定支援

展示内容

健診・ストレスチェック・人事データなどを統合し、健康経営に関わる施策の効果や経営へのインパクトを可視化。更に、因果AI分析により優先すべき施策を明らかにし、データに基づく健康経営の意思決定を支援します。

サービス概要・特徴等

攻めの健康経営を実現する「健康経営AI支援サービス」

■ 意思決定の支援

データ間の因果関係を明らかにすることで、企業経営に対する健康経営の取組みの効果を可視化し、投資対効果を最大化するための意思決定を支援。

当社従業員3万人×5年分のデータを投入し、健康データ・人事データ・財務データの因果関係を分析。健康経営戦略マップの更新や施策の優先順位づけに活用。

■ 健康経営の実践支援

健康経営戦略の策定から、メンタルヘルス分析、職場改善、セルフケア・ラインケア研修などの施策実行までを一貫して支援。データに基づく課題把握と施策評価を通じて、現場の行動変容と継続的なPDCAの定着につなげます。

■ 健康管理業務の支援

健康管理システムによる健診業務の効率化、ストレスチェックシステムによる制度対応とデータ活用の両立、健康経営支援システムによる健康関連データの一元管理、AI体力測定による従業員の健康意識向上など、現場の管理業務を支援。

ブースでの説明内容（体験できる内容等）

- ・パネル展示
- ・動画による紹介
- ・一部デモあり

データの収集・統合・可視から改善のサイクルを一連で提供

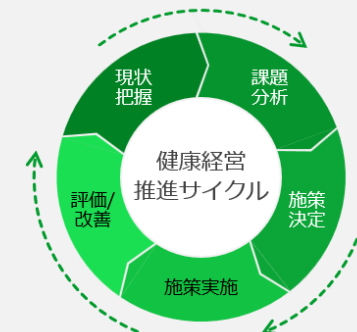


導入により期待される効果

Gaol : 攻めの健康経営の実現

- ↑生産性の向上
- ↑ワークエンゲージメントの向上
- ↑高ストレス該当者の低減
- ↑生活習慣リスク者の低減
- ↑従業員の健康意識向上

Start : 最適な健康経営施策の実行



展示内容

ESG評価向上と企業価値向上を、AIで支援するSaaS「Fujitsu Sustainability Disclosure Navigator (FSDN)」をご紹介します。複雑化するESG評価機関対応や、少人数での情報開示業務をAIで効率化し、富士通の知見とAIを活用して企業価値向上を支援します。

サービス概要・特徴等

非財務情報開示で企業価値を動かす

Fujitsu Sustainability Disclosure Navigator

伝えなければ、
変わらない

3. ESGインデックス
採用で株式需要UP

1. 非財務開示の
評価基準を理解

4. 他社差別化で
更なる価値向上

2. ESG評価機関
スコアの向上

サービスの特徴

① AIで開示状況可視化
& 開示アドバイス

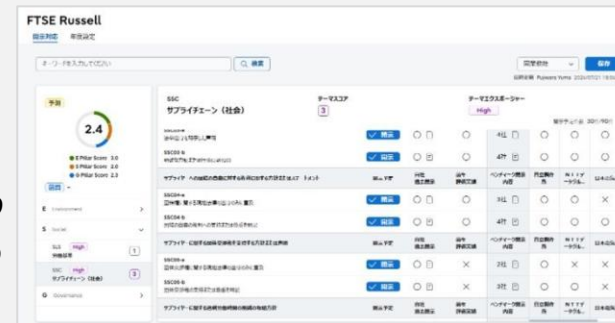
② 情報の一元管理で
効率化 & 脱属人化

③ 競合ベンチマーク+
専門家による支援

ブースでの説明内容（体験できる内容等）

当日はデモもご用意しております。

FSDNを利用することで
情報開示業務がどのよう
に効率化・高度化できる
かを実際にご覧ください。



導入により期待される効果



優先ESG施策の把握
自社に求められるESG施策を解説



情報収集・開示工数削減
データの一元管理とAI活用で省力化



開示情報の高度化
ESG課題と改善優先度を可視化



競合調査業務の効率化
比較・分析業務を大幅に短縮



ESG評価の向上
FTSEやMSCI等のスコアアップ貢献



属人化の防止
ナレッジの共有・標準化を実現

7-2 サステナビリティデータ管理サービス Eco Track

展示内容

企業価値の評価基準が変化し、財務情報だけでなくサステナビリティに関する非財務情報も重視ようになってきている中で、データの収集から、開示基準への対応まで、効率的に信頼性の高いデータ管理を実現するためのサービスをご紹介します。

サービス概要・特徴等

● サービス概要

ESGデータの一元管理により、収集から開示までの一連の業務を効率化



● 特徴

- 1 効率的なESGデータ収集と管理
- 2 国際基準や第三者保証への活用
- 3 強力なサポートと拡張性

ブースでの説明内容（体験できる内容等）

Eco Trackを利用することで業務がどのように効率化するか。
デモを見ていただくことで利用イメージを持っていただく。

The screenshot shows the Eco Track software interface. It displays a table with columns for '項目' (Item), '単位' (Unit), '10月' (October), '11月' (November), '12月' (December), '1月' (January), '2月' (February), and '3月' (March). The table contains data for various items like 'A重油' (A Heavy Oil), 'B重油' (B Heavy Oil), 'C重油' (C Heavy Oil), 'D重油' (D Heavy Oil), 'E重油' (E Heavy Oil), 'F重油' (F Heavy Oil), 'G重油' (G Heavy Oil), 'H重油' (H Heavy Oil), 'I重油' (I Heavy Oil), 'J重油' (J Heavy Oil), 'K重油' (K Heavy Oil), 'L重油' (L Heavy Oil), 'M重油' (M Heavy Oil), 'N重油' (N Heavy Oil), 'O重油' (O Heavy Oil), 'P重油' (P Heavy Oil), 'Q重油' (Q Heavy Oil), 'R重油' (R Heavy Oil), 'S重油' (S Heavy Oil), 'T重油' (T Heavy Oil), 'U重油' (U Heavy Oil), 'V重油' (V Heavy Oil), 'W重油' (W Heavy Oil), 'X重油' (X Heavy Oil), 'Y重油' (Y Heavy Oil), 'Z重油' (Z Heavy Oil).

導入により期待される効果

- 1 業務効率化
例 進捗管理の自動化、
入力・集計ミス軽減
- 2 正確なデータ集計と、
ダッシュボードによる見える可
で施策の立案が可能



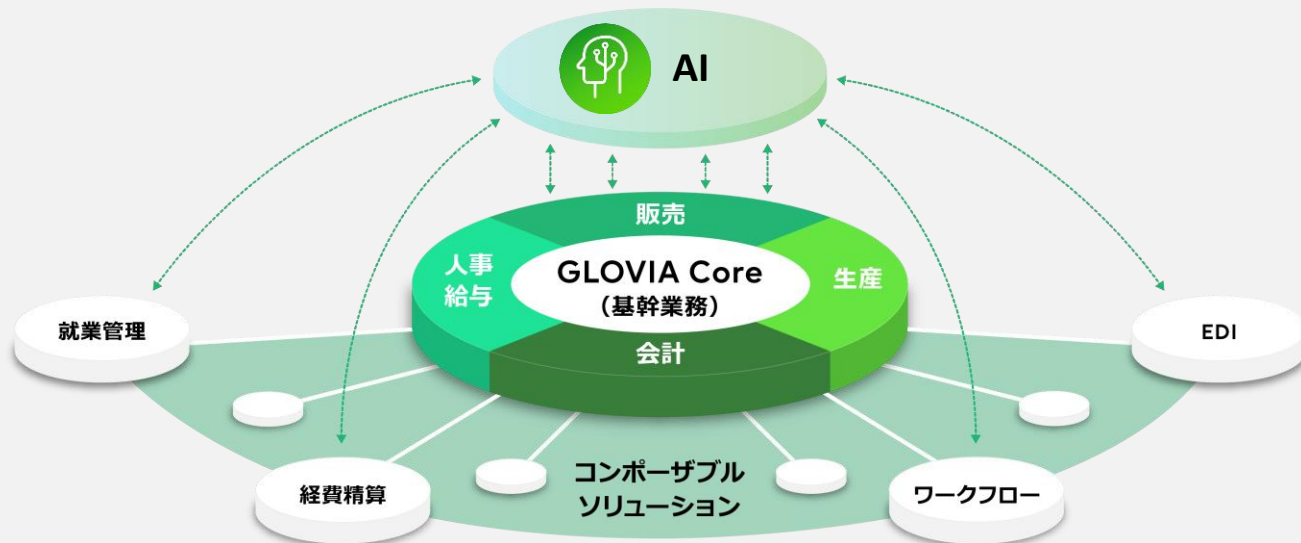
8 GLOVIAで実現するビジネスの『共進化』

展示内容

2026年4月にリリースしたGLOVIA Oneが実現する意思決定と業務実行が連動する世界観を体験いただけます。
AIとコンポーザブルを軸に、経営と現場をつなぎ、判断・実行・進化の循環を実現する、次世代ERPの姿をご紹介します。

サービス概要・特徴等

GLOVIA Oneは会計・生産・販売・人事給与の4つのCoreで基幹業務を支え、
多種多様なコンポーザブルソリューションで業務を柔軟に拡張。
AIが判断から実行までをつなぎ、お客様の経営基盤を支えます。



ブースでの説明内容（体験できる内容等）

GLOVIA×AIが実現できる機能の一部をご体感いただけます

☒ 横断チェック業務の自動化

 資金繰りリスクの可視化

 着地点分析に伴うスピーディな経営判断

※こちらは展示例です。変更になる可能性があります。

導入により期待される効果

データ・業務・経営判断を一体化、現場と経営をつなぎ、
進化を生み出し続け、ビジネスの『共進化』を実現します

正確性担保

自社ルール
の
妥当性判断

監査・リスク
先回り

意思決定
高度化

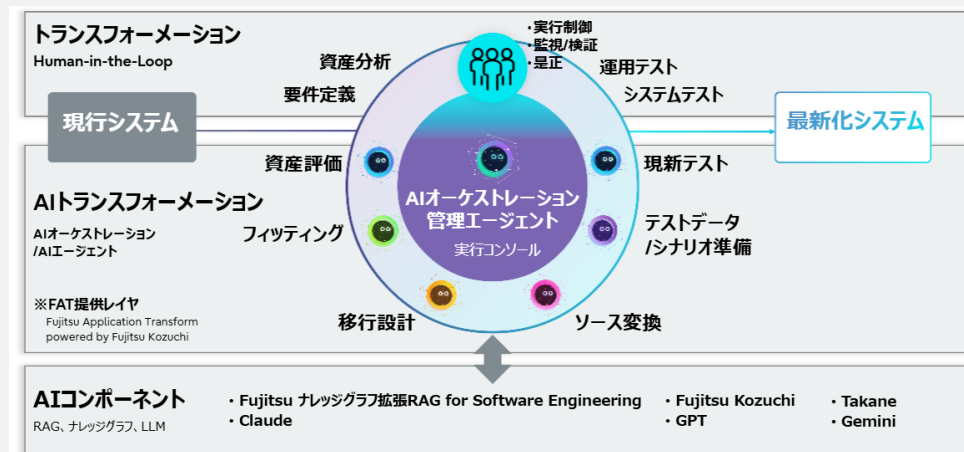
展示内容

AIの活用により、モダナイゼーション工程の効率化・自動化を実現する新しいモダナイゼーションの推進方法をご紹介します。
レガシーシステムのブラックボックス化や属人化、人材不足による開発停滞を解消し、迅速なシステム刷新を支援するサービスをご覧ください。

サービス概要・特徴等

「Fujitsu AIドリブンモダナイゼーションサービス」

マルチAIと富士通の実践知・専門人材を活用し、リライト・リホストを中心としたモダナイゼーションの自動化・最適化を実現。ソースコード解析、変換、テストなどの工程を効率化し、高度化とスピード化を推進します。さらに、Human-in-the-loopにより品質の一貫性確保とリスク抑制を両立するとともに、お客様の継続的な変革を支える自走化基盤^(※)を提供します。



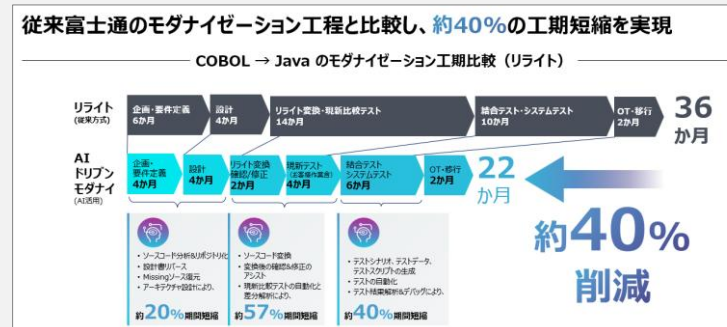
※自走化サービス基盤は順次提供予定

ブースでの説明内容（体験できる内容等）

展示資料やご紹介資料を使用した、詳細説明に加え、サービス紹介動画やデモ動画を使用してご説明いたします。

導入により期待される効果

品質と確実性を確保しながら大規模・複雑なシステム刷新の工期を約40%短縮。お客様の迅速なモダナイゼーション推進とDX実現を支援します。

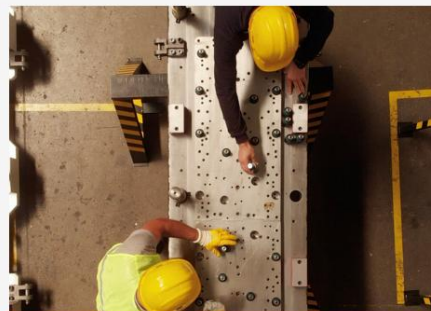


展示内容

Fujitsu Kozuchiをはじめとする先進AI技術を活用し、お客様やパートナーの事業成長、業務改革、新たな価値創出を実現した事例をご紹介します。製造業、公共、ヘルスケア、小売、金融など多様な業界におけるAI活用の成果をご覧ください。

サービス概要・特徴等

お客様の課題解決や事業変革にAIがどのように活用されているかを事例ごとに分かりやすく紹介しています。課題、活用技術、成果を体系的に整理しており、新たなサービス企画やAI活用の検討、類似課題の解決に向けたヒントを得ることができます。



大手機械メーカー 画像検査による 不良品の検出

ある大手機械メーカーでは、部品の品質検査において、精度向上とコスト削減に課題がありました。そこで、Fujitsu Amalgamation AI for Visionを導入し、画像認識による部品の品質検査を検証しました。その結果、安定した検査制度で不良品の見逃しを削減し、品質検査の精度向上と効率化を実現できる事が分かりました。

課題

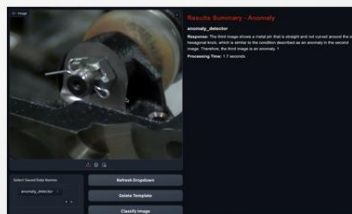
お客様の現場では、組立工程における不良検出を自動化し、品質管理の精度向上とコストを削減する必要がありました。しかし、専門的なCVモデル（特定の用途向けに訓練された画像解析のAIモデル）は大量の学習データを要し、現場への導入ハードルと運用負荷の高さが課題でした。

解決策

部品の品質検査にFujitsu KozuchiのFujitsu Amalgamation AI for Vision 技術を導入しました。検査対象部品の画像を基に、AIで不良品を判別し、その精度を検証しました。

Fujitsu Amalgamation AI for Visionの特徴

- AIの専門知識が無くとも、画像分析で実現したいことを入力することでAIの設計とメタプログラムを生成
- 大量の画像学習データを必要とせず、最小限のデータで高精度な識別制度を実現



成果

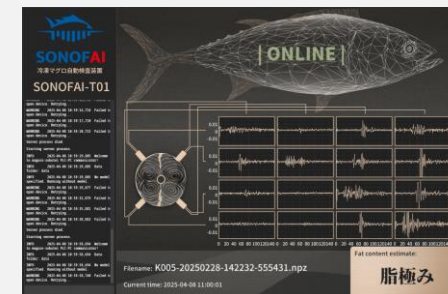
- 不良検出率において、93%の高精度を達成。特に不良品の見逃し率はわずか1.5%
- 撮影環境の照明や、画像のぼろつきに強く、安定した検査精度を達成
- 検査時間は1件あたり3秒未満。目視と比較し大幅な効率化

類似ユースケース：設備や機械の外観検査

⑤ 富士通の研究開発したAIを見る

ブースでの説明内容（体験できる内容等）

ご来場者の皆様の課題や関心事項をお伺いしながら、類似するAI活用事例をご紹介しますとともに、活用されたAI技術の特徴や事例で実現した効果をご説明します。



導入により期待される効果

自社におけるAI活用の具体的なイメージを獲得し、事業成長や業務改革に向けた検討のヒントを得られます。



展示内容

ソーシャルデジタルツイン（SDT）が地域交通計画において交通・人流・施設利用データを活用して施策効果の可視化や将来予測を行い、エビデンスに基づく意思決定を支援。実行を担うMaaSが、医療を皮切りに多様な目的地と連携することで、持続可能な地域交通と新たな地域価値の創出を実現

サービス概要・特徴等

サービス概要説明

- ・AI総合交通シミュレータ/ヘルスケアMaaS
- ・シミュレータ：移動需要再現と高精度な人流シミュレーションによるデジタルリハーサルにより地域交通再編のQCDを大きく向上
- ・ヘルスケアMaaS：電子カルテとMaaSのデータ連携により通院におけるMaaS利用の利便性を劇的に向上



ブースでの説明内容（体験できる内容等）

AI総合交通シミュレータおよびヘルスケアMaaSを活用した未来の街づくりをデモを通じて体感



導入により期待される効果

- ・地域公共交通計画策定におけるQCDの向上
- ・地域MaaSの利便性向上による利用促進、まちの活性化

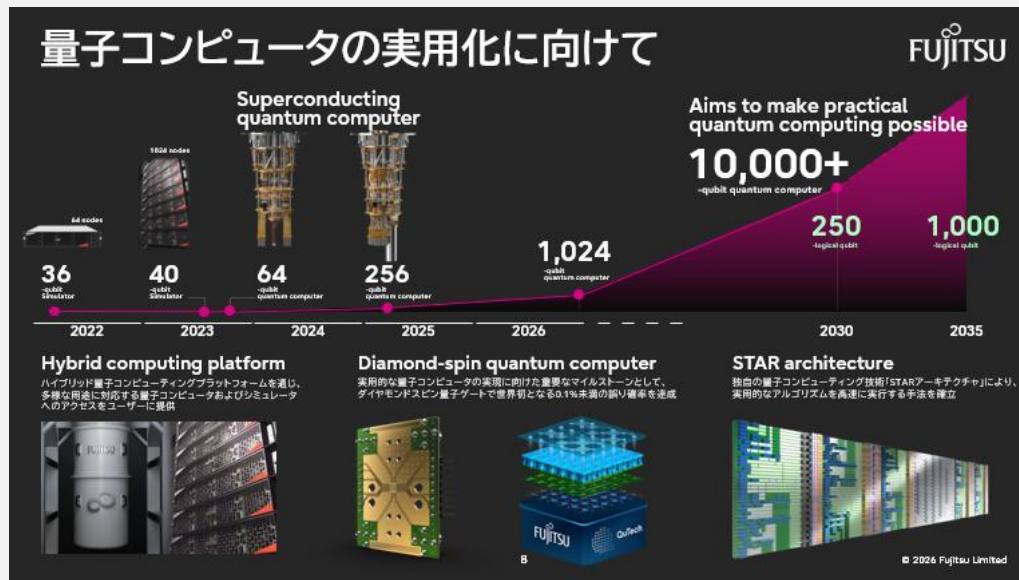


展示内容

256量子ビット超伝導量子コンピュータの内部構造図とともに、量子コンピューティング技術を紹介します。量子コンピュータの可能性と、富士通が目指す実用化への道筋を解説します。

サービス概要・特徴等

富士通は、量子コンピュータの実現に向け、ハードウェアから基盤ソフトウェア、そして実用的な量子アプリケーションに至る全ての技術領域において、世界有数の研究機関と共にグローバルに研究開発を推進しています。



ブースでの説明内容（体験できる内容等）

- 量子コンピュータの可能性と実用化ロードマップ
- 量子×HPC×AIによる価値創出
- ハイブリッド量子コンピューティングプラットフォーム
- 企業・大学との共創による活用事例

導入により期待される効果

従来コンピュータでは計算が困難である、大規模で複雑な課題を高速に処理できる可能性が期待されます。

- 触媒探索・材料開発・創薬研究の加速
- AIやシミュレーションの高度化
- 物流・生産計画など最適化業務の効率化